

テーマ

算数絵本

苦手意識を持ってしまうと、とことん敬遠しがちな計算ごと。そんな時は楽しく数字や計算を学べる絵本はいかがですか。小さな子どもから大人まで、頭を柔らかくして算数に親しめる本を集めました。



にわ『たすひくねこ』

さばじろう、みけやん、がんも…個性的でかわいいねこたちが10匹集まってお宝探しに大冒険！波乱万丈の道のりで増えたり減ったりするねこたちを数えながら、10までの数の足し算と引き算で基本的な算数の思考が身に付きます。



マシュー・マケリゴット『王さまライオンのケーキ』

王さまライオンの食事会に招待されたアリ。他に招待された動物たちのお行儀の悪さを心配していると、みんなに大きなケーキが配られました。欲張りな招待客たちは順番に自分の分を取り分けていきますが…「半分」と「倍」の計算、そして思いやりの気持ちも学べる一冊です。



セス・フィッシュマン『こんなおおきなかず、みたことある?』

ゼロの数が23個もついた数字を見た事がありますか? 「一干垓」と読むこの数字は、宇宙にある星の数とされているそうです。地球と宇宙にまつわる、想像もつかないスケールの大きな数字の世界をぜひお楽しみください。

挑戦するのに、おすすめの一冊です。



この本は、私が初めて読んだ長いお話です。途中まで読むと続きが気になって最後まで夢中になって読み切っていました。初めて長いお話に挑戦するのに、おすすめの一冊です。

ある日、世界各地の本屋や図書館をつぶしてまわっているというミスター・ヨンダクレが雨ふる本屋にも近づいて来ました。雨ふる本屋は一体どうなってしまうのでしょうか。ルウ子と本屋の仲間たちの冒険が始まります。すきまの世界には不思議な住人、美しい物や場所があり、どんな世界が想像するのも楽しいです。

私を紹介する本は、「雨ふる本屋」シリーズ二作目の「雨ふる本屋の雨ふらし」です。雨ふる本屋は、書きかけの物語が雨にぬれて育った本がある不思議な古本屋。私たちの世界とは別の「すきまの世界」にあります。「雨あめ降れふれへ雨ふる本屋へ」ひみつの呪文をとなえると、人間のルウ子と妹のサラも雨ふる本屋に行くことができます。

私が紹介する本は、「雨ふる本屋」シリーズ二作目の「雨ふる本屋の雨ふらし」です。

寄稿者募集
おすすめの1冊
教えてください



とき読書っクラブ
肥田小学校6年
山口 茉智さん

私の一冊

雨ふる本屋の雨ふらし

日向理恵子/作 吉田尚令/絵

12月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

開館時間
▶火～金曜日
10:00～19:00
▶土・日曜日、祝日
10:00～17:00

※変更があった場合は、図書館HPやTwitterでお知らせします

お知らせ

臨時休館のお知らせ

館内改修工事に伴い12月28日(水)から令和5年3月24日(金)まで臨時休館となります。大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。休館前のサービスとして、12月1日(木)から27日(火)の間、貸出期間が3カ月、貸出冊数が30冊までとなりますので、ぜひご利用ください。